

2018 年 11 月吉日

神戸大学 MBA 創立 30 周年記念シンポジウムのお知らせとご寄附のお願い

神戸大学大学院経営学研究科長	上林憲雄
神戸大学大学院経営学研究科現代経営学専攻長	栗木 契
現代経営学研究所理事長	鈴木一水
神戸大学 MBA 同窓会 MBA Cafe 代表	延賀海輝

神戸大学 MBA 創立 30 周年記念シンポジウムについて

皆様には日頃よりご指導、ご支援を賜り、深く御礼申し上げます。

さて、神戸大学 MBA 開学の 1989 年から 30 年が経過しました。その記念として 2019 年 4 月 28 日（日）に、大阪梅田のハービス HALL にてシンポジウムを開催いたします。以下ではこの記念シンポジウムの概要のご案内と、関連した募金のご説明を行わせていただきます。

神戸大学 MBA は創立以来、「学理と実際の調和」という本学の理念のもとで、新たな教育研究への挑戦を続けてきました。現在では「プロジェクト方式」「働きながら学ぶ」「研究に基礎を置く教育」という 3 つのコンセプトから成る独自の教育プログラムを確立し、変革型人材の育成に取り組んでいます。数多くの神戸大学 MBA の修了生が、組織の変革をリードする人材として産業界において活躍しています。

神戸大学 MBA 創立 30 周年記念シンポジウムでは、この「変革型人材の育成」をテーマに、神戸大学名誉教授の加護野忠男氏、そしてミスミグループ本社シニアチェアマンの三枝匡氏にご講演をいただくとともに、3 名の神戸大学 MBA 修了者が加わり、プロジェクト方式をダイジェストで再現するディスカッションの場を設けます。

記念シンポジウムのチケットの一般発売は、2019 年 2 月を予定しています。先行販売については以下をご覧ください。

募金活動について

これまでも神戸大学 MBA ではさまざまな周年事業を行ってきましたが、今回は新たに、神戸のキャンパスを離れて大阪都心での大規模シンポジウム開催を試み、広報活動に力を入れていきたいと考えています。この挑戦は、神戸大学 MBA の成果を広く社会にアピールしていくことにもつながるものと考え、本研究科と MBA Cafe とが議論を重ねた末に決断しました。そのための資金について、神戸大学 MBA の修了生そして関係者の皆様にご理解とご支援を賜りたく、募金のご案内をさせていただきます。

2018 年 11 月 12 日（月）より下記のウェブページ（神戸大学 MBA ホームページのニュース）より神戸大学 MBA30 周年記念事業への募金を開始します。ご寄附にあたって

は 3,000 円を 1 口としての募金をお願いいたします。口数は皆様にお任せします。ご寄附については税制上の優遇措置を受けることができます。

http://mba.kobe-u.ac.jp/?c=news&p=news_c&nc=2018_11_12

なお、法人からのご寄附については別途対応を行いますので、下記の神戸大学大学院経営学研究科総務係にお問い合わせください。

シンポジウム・チケットの先行販売について

今回の募金にあたっては 1 口以上のご寄附をお申し込みいただいた方を対象に、記念シンポジウム・チケットを 4,000 円（一般価格 5,000 円以上（予定））にて先着順で先行販売させていただきます。先行販売チケットの入手方法については、ご寄附をお申し込みいただいた後 1 週間をめぐにメールにて、神戸大学 MBA 同窓会の MBA Cafe より個別にご連絡を差し上げます。

今回の周年事業では、会場のキャパシティの都合もあり、2 月のチケット販売開始後に早々に完売してしまうことも予想されます。修了生そして関係者の皆様には、先行販売の機会をぜひご活用いただきたく、ご検討をお願いいたします。

本募金については、30 周年記念シンポジウムの支援を第一目的とし、剰余が出ました場合については、神戸大学 MBA の施設・設備の充実、そして教育・研究・広報の支援に使用させていただきます。詳細については「神戸大学大学院経営学研究科現代経営学専攻（神戸大学 MBA）創立 30 周年記念事業募金趣意書」をご確認ください。

【神戸大学 MBA30 周年記念シンポジウムの概要】

(1) 日程

2019 年 4 月 28 日（日）13：00 開始-17：30 終了

(2) 会場

ハービス HALL 〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 ハービス OSAKA B2F

(3) プログラム

①基調講演「変革型人材の育成」

講演者：加護野忠男氏（神戸大学名誉教授）

三枝匡氏（ミスミグループ本社シニアチェアマン）

②パネルディスカッション「神戸大学 MBA 修了者の企業変革への取り組み」

登壇者：藤本利夫氏

（武田薬品・湘南ヘルスイノベーションパーク・ジェネラルマネジャー）

深田昌則氏

（パナソニック・アプライアンス社 Game Changer Catapult 代表）

本間浩輔氏

（ヤフー常務執行役員・コーポレートグループ長）

(4) 講演者プロフィール

加護野忠男（かごのただお）氏

1970 年 神戸大学経営学部卒業。72 年、神戸大学大学院経営学研究科修士課程を修了後、79 年よりハーバード・ビジネススクールに留学。88 年、神戸大学経営学部教授、その後 89 年に経営学博士を取得し、11 年より甲南大学特別客員教授、神戸大学名誉教授。現在、NTN 社外監査役、ファミリア社外取締役、独立行政法人中小企業基盤整備機構外部評価分科会委員も務める。著書に『日本企業の多角化戦略』（日本経済新聞社、81 年、日本経済新聞社経済図書文化賞受賞）、『日米企業の経営比較』（共著、日本経済新聞社、83 年、組織学会高宮賞受賞）、『ゼミナール経営学入門』（共著、日本経済新聞社、03 年）、『競争優位のシステム』（PHP 研究所、99 年）、『経営の精神』（生産性出版、10 年）、『経営はだれのものか』（日本経済新聞出版、14 年）、『松下幸之助』（PHP 研究所、16 年）などがある。

三枝匡（さえぐさただし）氏

1967 年 一橋大学経済学部卒業。三井石油化学を経て、ボストン・コンサルティング・グループの国内採用第 1 号コンサルタントになる。スタンフォード大学で MBA を取得後、プロ経営者を目指し、30 代で赤字会社 2 社の再建とベンチャーキャピタル会社の経営をそれぞれ社長として経験。40 代から 16 年間、不振企業の再建支援を行う「事業再生専門家」として活動、02 年ミスミ（現ミスミグループ本社）代表取締役社長 CEO に就任。08 年同社代表取締役会長 CEO、14 年取締役会議長、18 年シニアチェアマンとなり、同社の経営改革を推進してきた。同社の売上高は就任前 01 年度の約 500 億円から 17 年度には約 6 倍の 3000 億円を越え、社員数は 340 名から 17 年度はグローバル 1 万名超の規模となる。企業経営の第一線に立つとともに一橋大学大学院客員教授も務めてきた。著書に『経営パワーの危機』（日本経済新聞社、94 年）、『戦略プロフェッショナル』（ダイヤモンド社、13 年）、『V 字回復の経営』（日本経済新聞出版社、13 年）、『ザ・会社改造』（日本経済新聞出版社、16 年）などがある。

+++++

お問い合わせ先：

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町 2-1 神戸大学大学院経営学研究科 総務係
電話：078-803-7256 FAX：078-803-6969 E-Mail：bsomu@b.kobe-u.ac.jp